

風かほる

1学期お世話になりました。

4月8日から約70日間にわたる1学期が本日終業式を迎えました。

地域の皆様には、毎朝の登校見守りを始め、さまざまな場面で子供たちがお世話になりありがとうございました。

コロナ禍における学校生活も3年目となりました。感染予防対策が続く毎日ですが、5月には、保護者対象の授業参観を実施し、各学年とも校外行事（1、2年は飯能、川越への日帰り、3年生は京都奈良への2泊3日の修学旅行）も実施できました。また、熱中症対策のため、9月に実施していた体育祭は11月13日（日）に開催予定です。

明日から夏休みに入り、子供たちは、家庭、地域での生活が中心となります。コロナの再拡大が心配される毎日ですが、再開される地域行事等も出てきました。中学生の関わりが、地域の一員として自覚するとともに、地域のコミュニティの活性化につながればと考えています。

地域の皆様には、引き続き、「先生」「親」以外の人生の先輩である「大人」として、中学生に関わり、見守っていただくことで、中学生の成長にお力添えをいただきたく、お願いいたします。

これからも、地域の皆様にとって、「明るく開かれ、応援したくなる南陵中学校」をめざします。



愛校会へのご協力ありがとうございます

本校の愛校会につきましては、卒業生の皆さんを始め、多くの地域の方に支えていただきありがとうございます。5月12日には総会が、7月11日には常任理事会が開催され、本年度の予算や活動について審議をいただきました。本年度も、愛校会のご支援を、教育活動の充実、部活動の大会参加等の補助費等として、有効に活用させていただきます。

子供たちの活躍の様子から

学校総合体育大会では、バスケットボール部男子、卓球部女子（個人）、柔道部（団体、個人）、テニス部女子（個人）、陸上部が市内大会で優秀な成績を収め、県大会に出場します。また、文化的な活動においても、硬筆展県展出品（2名）、吹奏楽部の西部地区発表会、合唱部の県合唱祭参加などの活躍がありました。

今月9日には、つばめ児童館こどもまつりに約30名の子供たちがボランティアとして運営の補助に携わり、その仕事をほめていただきました。学校で学んだことは、学校外、地域での体験を通して深まっていくものと考えます。活動の機会をいただきありがとうございました。

